

## 主体的に学びを深めていくことのできる子どもの育成

～共に学び共に伸びる授業をめざして～

礼文町複式教育研究部会

### 1. 研究主題について

#### (1) 研究主題

「主体的に学びを深めていくことのできる  
子どもの育成」  
～共に学び共に伸びる授業をめざして～

#### (2) 活動の方針・方向性

- ①礼文町教育研究会の「礼文型教育連携」の実践研究計画、香深井小学校の学校経営方針および学校研究課題と整合性のある研究活動を推進する。
- ②宗谷管内の教育推進の重点並びに礼文町教育推進計画の目標を踏まえ、三特性（へき地性・小規模性・複式形態）を活かした実践研究を進める。
- ③小小連携による合同学習をはじめ、保小中高連携による学習活動・体験活動の実践、相互乗り入れによる授業の工夫改善等により、学校研究の充実を図ると共に教職員の力量向上をめざす。
- ④小規模校教育、複式教育について、町ぐるみの研究・研修が充実するように、町研事務局と連携して、町内の各学校への授業公開をはじめ研究成果の環流に努める。
- ⑤宗谷複式教育連盟および礼文町研と連携を図り、管内複式教育研究大会をはじめ、各研究大会・公開研等に積極的に参加し交流する。
- ⑥礼文町における小規模校教育、複式教育の研究内容と体制について今後も関係機関と連携し検討していく。

### 2. オンライン学習など ICT 活用状況

- ①一人一台のタブレット
  - ②個に応じた課題設定
  - ③わたりの時間での活用
  - ④学び合いでの活用
  - ⑤学習内容の定着・習熟に活用
  - ⑥校内・礼文学発表会で活用
- (学習ソフト「キュビナ」「スカイメニュー」の導入)



### 3. 令和6年度の活動について

- ・ 4月 宗谷複式教育連盟総会
- ・ 6月 授業交流週間（近隣校公開）
- ・ 9月 管内研稚内大会への参加
- ・ 11月 授業交流週間（近隣校公開）
- ・ 2月 宗復代表者会議
- ・ 3月 研究のまとめ
- ・ 毎月1～2回授業研究（ビデオリフレクション）
- ・ NITS・道研を活用した個人研修

### 4. 成果・課題・今後の方向性

#### 成果・課題

- ①授業力向上を学校経営の柱に位置付け、思考を促す課題の在り方、ICTを活用した授業方法等について研究を進めた。研究授業の協議では、主体的・対話的で深い学びをめざし、子どもの学びは保障されていたか等を協議した。
- ②体育科におけるICTを活用した授業づくりについて、要請訪問を通し指導主事からご助言をいただき学びを深めることができた。他教科も含め、課題解決や記録のツールの一つとして、日常的に活用できるよう進めていく。
- ③校内研修ではビデオリフレクション及びNITSの二本柱で研修を進めた。少ない人数でも気づきや学びを全体に働化できる場を工夫し、効率よく研修を進めることができた。

#### 令和7年度の計画など

- ①活動方針については、これまでの内容を継続する方向で検討する。
- ②体制については、香深井小学校が研究主体となり、教育委員会や、町研事務局と連携をいっそう強める。
- ③積極的に香深井小学校の教育実践を公開し、教育の在り方を協議していく。
- ④教育委員会・PTAの理解を得て、管内研への参加体制を整える。